

ジャパンホームショー2008 へのアカマツ製材品の出展

久慈地域の森林・林業・木材産業等の関係者によって、地域材であるアカマツ材の戦略的販売の推進を目的とした「南部アカマツ振興センター(代表:久慈地方森林組合長)」が設立され、11月にジャパンホームショー2008(開催日:11月12-14日、場所:東京、来場者数:91859人)への出展を行いましたので、その概要について報告します。

出展物:アカマツ製材品であるたいこ梁、二又柱、平角材を活用し、敷地6×9m、高さ4.5mのフレームを作成し、内装材として壁、床をそれぞれ1.5×6mで施工し、製品の展示を行いました。

PR方法:展示と併せて、南部アカマツ振興センターの製材品のカタログ、価格表(500部)を作成し配布、二又柱に関するアンケート調査(160人)などを通して、製品の説明を行いました。

出展効果:ジャパンホームショー後、南部アカマツ振興センター会員(3工場)に対し、価格等の問い合わせ(23件)が有り、見積依頼(3件)、契約交渉(2件)などの成果を上げております。

今後は、久慈地域の製材加工施設の見学会、地域材を用いた住宅の見学会を開催する予定です。



写真1 出展準備



写真2 ブース外観



写真3 PRの様子